

ちやうどいっ
くにみ
暮らし
Kunimi Town Life

ちやうどいっ
くにみ
暮らし
Kunimi Town Life

移住・定住に関するお問い合わせ

国見町企画調整課 過疎対策係

〒969-1792
福島県伊達郡国見町大字藤田字一丁田二1番7
TEL 024-585-2160 FAX 024-585-2181
Mail kikaku@town.kunimi.fukushima.jp

福島県 国見町 検索 クニミリョク 検索



国見町役場
ホームページ



魅力発信ポータルサイト
クニミリョク



福島県国見町公式アカウント
kunimi.short.film



国見町ってこんなところ

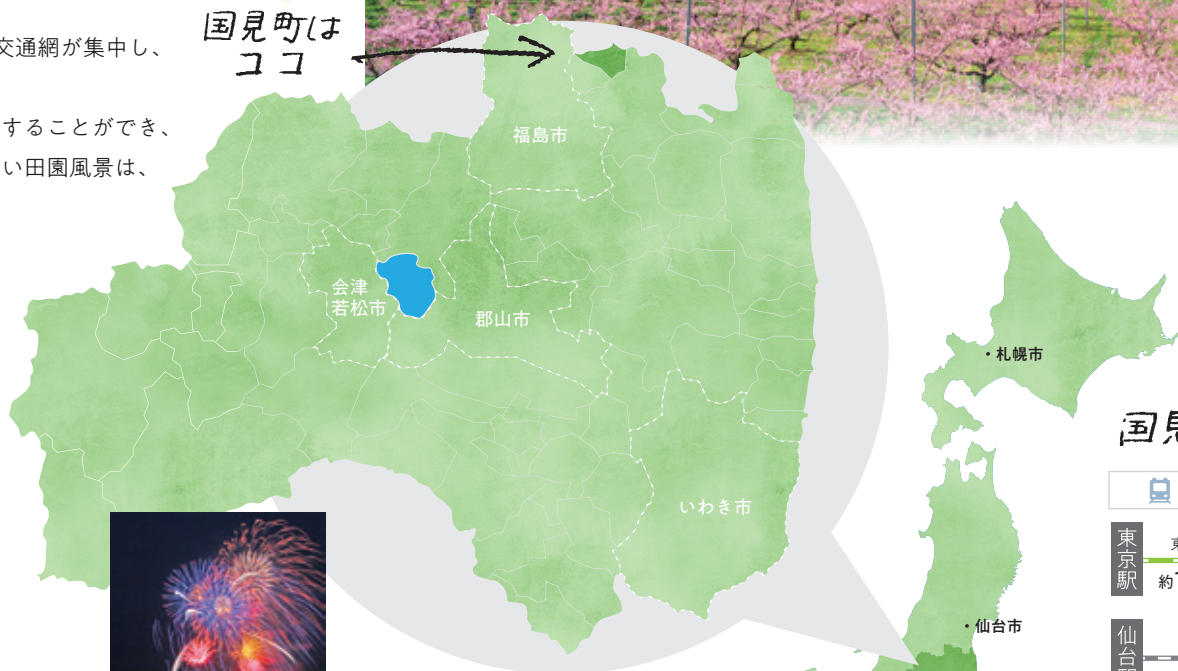
福島県の北部に位置し、福島盆地の肥沃な土地に恵まれた自然豊かな町です。町の基幹産業である農業に適した環境であり、特産品である桃をはじめ、りんご、さくらんぼ、柿などの果樹栽培が盛んです。

国見町は古来より交通の要衝として発展してきました。多くの歴史上の人物がこの地を往来し、新しい時代の扉を開くための戦いの舞台ともなりました。現在も国道4号、東北自動車道、JR東北本線などの主要交通網が集中し、多くの方が往来しています。

町の北に位置する「あつかしやま阿津賀志山」からは福島盆地を一望することができ、どこまでも続く広く開けた空と四季を通じて色づく美しい田園風景は、何千年も前からここに住む人々を癒してきました。



国見町は
ココ



人口

8,400人
(令和5年1月1日)

世帯数

3,388世帯
(令和5年1月1日)

総面積

37.95km²

気候

平均気温 **13.3度**

福島県で面積が5番目に小さい町です。

夏は気温が上がり、38度を超えることもあります。湿度も高く盆地特有の蒸し暑さが続きます。冬は会津地方ほど雪は降りませんが積雪・凍結はします。

特産品

桃、りんご、
さくらんぼ、
あんぽ柿、米



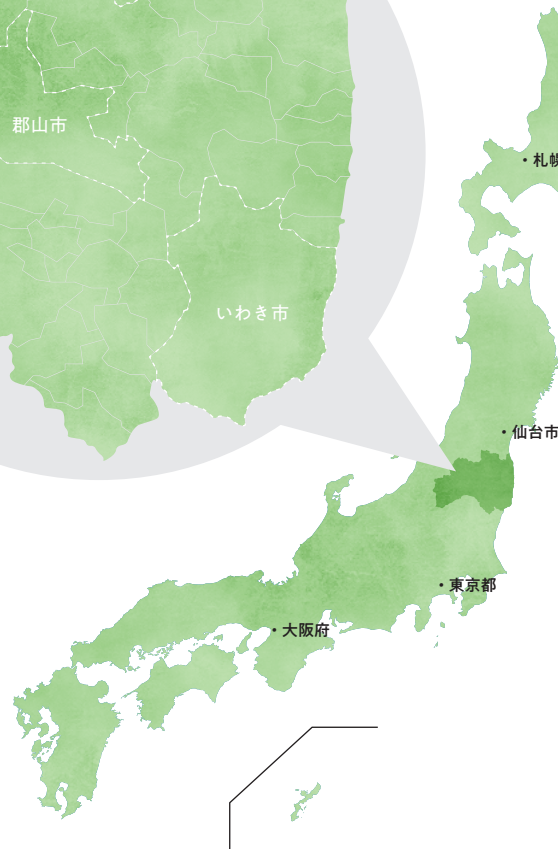
国見町へのアクセス

新幹線・電車でお越しの場合

東京駅	東北新幹線	福島駅	東北本線	東北本線
	約1時間30分		17分	
仙台駅	東北本線		約1時間	東北本線
				藤田駅
福島駅	東北本線		17分	

車でお越しの場合

東京	東北自動車道	国見IC
	約3時間40分(約300km)	
仙台	東北自動車道	国見
	50分(60km)	
福島	国道4号線	
	30分(18km)	



ちやうどい
くにみ暮らし
スポット紹介

県庁所在地の福島市まで車で約30分！豊かな自然と買い物にも通勤にも便利な立地。
そんな国見町のスポットをマップにまとめました。



1 藤田保育所

国見町大字山崎字館東12-1



2 くにもみ幼稚園

国見町大字森山字太田川136



3 くにももたん広場

国見町大字徳江字下谷地田15



4 道の駅国見あつかしの郷

国見町大字藤田字日波二18-1



5 観月台文化センター

国見町大字藤田字観月台15



6 上野台運動公園

国見町大字森山字上野台7



7 くにもみ農業ビジネス訓練所

国見町大字藤田字畠林一1-12



8 公立藤田総合病院

国見町大字塚野目字三本木14



9 あつかし千年公園

国見町大字西大枝字原前道下42



case,1

育児

さとう ひろと みいく
佐藤 寛人さん 美育さんご家族国見町出身。2022年に岩手県盛岡市から移住。
3人のお子さんと毎日楽しく過ごしています。

「くにみもたん広場」や「つながる〜む」といった屋内遊び場が子どもたちのお気に入り、よく使わせてもらっています。対象年齢にあった遊具や設備が整っていて、子どもにとって狭すぎず、親にとって広すぎないちょうどいい広さで快適です。(ももたん広場のボールプールはオススメです！)

子どもが3人いるので、幼稚園から給食費が無償なのも本当に助かっています。

年齢ごとの子どもの検診もスムーズに受けることができ、子どもを大切にしているまちだと感じています。

とっても仲良しな3人は「くにみもたん広場」が大好き。ももたん広場に遊びに行くとき写真撮影が難しいくらい全力で遊んで楽しんでいます。



case,2

地域おこし

みよし なつき
三好 菜月さん

地域おこし協力隊として着任し、2021年からスタートした公営塾「放課後塾ハル」の塾長を務めています。



「放課後塾ハル」では、小学5年生から中学3年生を対象に、学習支援のほか、子どもたちの興味関心を呼び起こすテーマ授業、地域のまちづくりにつながるプロジェクトを子どもたちが企画、運営するサポートなどを行っています。

面談などを通して子どもたちや保護者の皆さんと信頼関係を築きながら、子どもたちが「やりたいこと」に対して積極的にサポートし、自ら探究しようとする意識づけを図っています。

放課後塾ハルでは子どもたちのさまざまな学びをサポートしています。



case,3

就農

みくりの ゆうじ まほ
三栗野 祐司さん 万帆さんご夫婦

2022年に福島市から移住。

2022年にくにみ農業ビジネス訓練所の長期研修を修了し、本格的に農業を始める。国見町の藤田地区で中古物件と農地を購入し生活拠点を築いた。



撮影:コムラマイ

私たちは価値の高い野菜をつくりたくて、国見町に2022年に移住を決めました。国見町には就農を目的とした研修施設「くにみ農業ビジネス訓練所」があり、1年間無料で農業に関する様々なことを学びました。

また、就農のための支援が豊富にあるほか、地域の農家さんが農作物の育て方などを教えてくださるなどやさしい方が多くいるため、就農しやすい環境です。

三栗野むぎ農園ではきゅうり、とうもろこし、ズッキーニ、イタリア野菜などたくさんの種類の野菜を育てています。三栗野さんの野菜は道の駅やインターネット販売、地元のレストランなどで食べることができます。



case,4

起業

かみかんだ けんた
上神田 健太さん

2016年に東京都から移住。建設会社で働くかたわら、まちづくり事業を手掛ける「(株)家守舎桃ノ音」を創業。



町が倉庫として利用していた遊休不動産をリノベーションし、シェアオフィスやシチリアレストランなど人が集まる複合施設「Co-Learning Space アカリ」の運営を始めました。

「アカリ」が整備されたことで、駅前ににぎわいを創ることができました。新たな学びの空間が生まれ、新しいビジネスに挑戦しやすい環境になっています。私自身も、頼れる仲間を集め、空き家や空き地を活用したまちづくり事業に取り組んでいきます。

建設会社とまちづくり事業で多忙を極めている上神田さんですが、家庭では2児のパパ。仕事もプライベートも充実した日々を過ごしています。



国見町
ホンキの
支援体制



イキイシ
ポイント

- 幼稚園、小学校、中学校の給食費が**無料**
- 18歳までの子ども **医療費を助成**
- 公営塾「放課後塾ハル」を開設し、子どもたちの**さまざまな学びをサポート**

充実したサポートで子育てを応援します！

妊娠前

妊娠が
わかったら



お子さんが
生まれたら



乳幼児期



小学生

中学生



高校・大学

子育て世代包括支援センター「ももさぼ」

※保健師等が妊娠・出産・子育てに関する不安や悩みなどのお話を伺い丁寧に対応します。

妊娠届

出産応援給付金

妊婦健康診査の費用を助成

こんにちはママさん訪問

※保健師等が妊娠経過に合わせて家庭訪問をします。(基本的には妊娠後期に伺います)

出生届

すくすくももさぼ祝金



子育て応援給付金

こんにちは赤ちゃん訪問

※保健師等が家庭訪問をします。赤ちゃんの体重測定や子育てについて一緒に考えます。

産婦健康診査・新生児聴覚検査の費用を助成



産後ケア事業

ウッドスタート
ブックスタート

※お子さんに絵本や町産材でつくったオリジナルの木製おもちゃをプレゼントします。

各種予防接種の助成、集団健診や相談会の開催



家庭教育支援講座

藤田保育所

※生後9週から2歳児が対象。延長一時預かり保育

くにみ幼稚園

※3歳から5歳児が対象。授業料無料。預かり保育

国見小学校

※スクールバス有

国見子どもクラブ(学童)



夏休み・冬休み学習支援

体験学習

県北中学校

学習室や英検対策講座などの学習支援



▲公営塾「放課後塾ハル」での様子

奨学資金貸付

青少年育成町民会議奨励金

※県大会、東北大会、全国大会出場者への奨励金を交付(6歳まで)

新規就農を応援!

「農業起業家」を目指してみませんか??



くにも農業ビジネス訓練所

くにも農業ビジネス訓練所は、野菜づくりの実践を通じて、優れた農業技術と経営について学べる農業研修施設です。農業を本格的にはじめたい方、農業をはじめたいけど何からはじめればいいのか分からない方を全力でサポートします。

●国見町大字藤田字島林一1番12 ☎024-563-5281

短期研修

栽培技術・土壌肥料・病害虫防除・農業簿記・野菜の多品目栽培等をテーマに知識として農業技術を身に付けることを目的とした座学講座です。

学びたいテーマを選択して受講することができます。各講座年間2回～4回程度。



あつかし農友会



くにも農業ビジネス訓練所長期研修修了生・新規就農者で構成される交流組織です。農友会でマルシェを開催したり、営農研修会を行ったりなど新規就農者同士の交流、情報交換の場となっています。



長期研修

農業を営むには確かな技術が必要! 農業経験がない方がしっかりと農業技術を身に付けるための研修を行います。



露地ほ場やパイプハウスをフルに活用し、4月～3月までの期間、年間を通じた野菜栽培(約20品目)・トマト養液栽培の実習を行います。就農の準備もバックアップします。

実習

土づくりから栽培・出荷までの農業技術を1年間(1,200時間)の実習により習得

座学

専門家による座学講座により、栽培技術・土壌・防除・経営等の知識を体系的に習得

就農準備

意向把握→制度説明→農地・住宅あっせん→就農計画づくり→就農準備・手続きの流れで就農準備を支援

就農支援制度

研修中の受講支援

長期研修期間中の住居を支援

国見町への移住就農を目指す方が、借家へ入居し長期研修を受ける場合、研修期間中の家賃補助制度(上限38,000円/月)があります。

経営準備資金(国)

年齢など一定の要件を満たすことにより、研修期間中に資金を受け取ることができます。



就農後の支援

(それぞれ一定の要件を満たす必要があります)

経営開始資金(国)

年間最大150万円 就農後3年間を支援します。

経営発展支援事業(国・県)

最大3/4補助 経営発展のために必要な機械・施設等の導入を支援します。

国見町経営開始支援資金(町)

国見町内で新規就農する場合、就農直後の営農支援のため資金の貸付を行っています。5年間経過した時点で一定の要件を満たしていれば償還が免除となります。貸付額の基本額は70万円ですが、長期研修を修了された方が町内へ移住する場合は150万円(80万円加算)の貸付が可能です。

さまざまな働き方が
できる町です

町では古い建物を活用し、リノベーションして交流の場や働く場所を作っていきリノベーションまちづくりに取り組んでいます。



撮影:中村晃

大坂オフィス

空き部屋となっていた町営住宅1棟をリノベーションし、テレワークやサテライトオフィスとして利用できる建物になりました。

室内は借り手が好きにアレンジできるようなDIY可能な空間となっています。シャワーブースなども各部屋にあるため、住みながら働くことも可。何人かでオフィスをシェアしたり、サテライトオフィスにしたりなど様々な働き方に対応しています。

使用料:22,000円~/月



Co-Learning Space アカリ

元縫製工場として使われていた建物をリノベーションし、学びの複合施設として生まれ変わりました。

1階には地元の食材を使ったシチリア料理レストランや自由に利用できるラウンジがあります。また2階は会議やイベントで利用できるスタジオやシェアオフィスとなっています。オフィススペースは随時入居者を募集しています。フリーWi-Fi有。

Co-Learning Space アカリ ホームページ▶



本気で
応援!

国見町内で
創業を目指す方を
サポートします!!

新たに町内で事業を営もうとする方が借り入れる資金に対して、利子補給の補助を行います。

利子補給額 ▶ 年間 **30万円** × **3** 年間

※空き家を活用した場合は年間30万円×5年間以内



移住をサポート! 支援制度

※制度の内容は令和6年1月時点のものです。

○移住支援金

東京圏(東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県)に在住し、東京23区内で勤務していた方が国見町へ移住し、就業等の要件を満たした場合、移住支援金を交付します。

2人以上の世帯 ▶ **100万円/世帯** 単身世帯 ▶ **60万円/世帯**

18歳未満の世帯員と一緒に移住する場合 ▶ 18歳未満の世帯員1人につき **30万円/人**

○住宅取得支援事業補助金

国見町に移住し、新築または中古住宅を取得した場合、住宅取得費用の一部を補助します。

最大 **70万円/世帯** ※「来てふくしま住宅取得支援事業」(県補助)の要件にも該当する場合、最大100万円が加算。

○国見町空き家バンク

国見町内にある空き家を町ホームページに掲載し、情報提供しています。



○空き家改修支援事業補助金

国見町へ移住し、空き家を改修した場合、改修工事にかかる費用の一部を補助します。

工事費の2分の1 ▶ 最大 **100万円/世帯**

同一世帯に18歳未満の子どもがいる
または 40歳未満の夫婦の場合 ▶ 最大 **180万円/世帯**

○定住促進奨学金返還支援補助金

大学等や高等学校を卒業した満30歳未満の方で、国見町に10年以上定住し、正規雇用等により就業する方の奨学金返済の一部を補助します。

最大 **15年間で360万円**を補助



移住に向けた ステップ

START



01 理想の暮らしをイメージ

移住先に求める条件や目的など、あなたの「理想の暮らし」をイメージしてみましょう。家族で移住する場合は、家族で話し合いを重ね、地方移住への想いを共有し理解を深めることが大切です。



02 情報収集

移住先の候補を挙げ、インターネットなどで移住先の情報収集をします。ふるさと回帰支援センターでの相談や、移住相談会が各地で開催されていますので実際に参加し、自治体担当者から直接話を聞くこともできます。

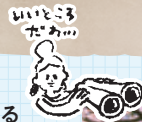


ふるさと回帰支援センターで行われる相談会の様子▶



03 実際に足を運んでみる

移住後に「イメージと違う」といったことが無いように、実際に移住先を訪れてみましょう。移住希望者向けの交通費助成制度もあります(ふくしま移住希望者支援交通費補助金)。



04 すまい・仕事を探す

土地購入or中古物件購入or賃貸、ご希望にあわせて検討してください。

仕事は一般企業への就職のほか、創業や就農には各種支援制度があります。また、地域おこし協力隊を募集している場合もあるので町ホームページなどでご確認ください。



地域おこし協力隊が活躍しています▶



困ったら...

▶国見町ホームページ

<https://www.town.kunimi.fukushima.jp/>

国見町のニュースやイベント情報の他、移住に役立つ制度を紹介しています。お気軽にご相談ください。



お問い合わせ
企画調整課 過疎対策係
☎024-585-2160

GOAL

引っ越しや必要な手続きが完了したら、新生活がスタート!

国見町での暮らしQ&A

(いままで寄せられた不安や疑問に対し、Q&A形式でズバリ回答します!)

Q 車がないと不便ですか?

A 町内には、日用品を購入できるスーパーやドラッグストアなどの店舗、金融機関、コンビニ、病院など生活に必要な施設があります。また電車もあるため福島市や仙台市にもアクセスしやすく車がなくても生活はできます。ただし、大都市と比較すると電車の運行本数が少ないため車が合ったほうが便利に生活することができます。



あった方が便利ではあります!



Q 雪は降りますか?

A 東北地方に位置していますが降雪は少ないです。降雪量は少ないですが、路面凍結等もあるため、自家用車をお持ちの場合は冬期間はスタッドレスタイヤの装着必須です。

Q 住まいはどのように探せばいいですか?

A 国見町では住まいをお探しの方に売買または賃貸できる空き家を紹介する「空き家バンク制度」があります。また、町が管理している定住促進住宅や子育て住宅もあります。民間の不動産業者も賃貸・売買の物件情報があり、より専門的なアドバイスがもらえます。

Q 移住後に地域に溶け込めるか不安です

A 都会に比べて地域のお祭りや草刈りや清掃の共同作業など、地域の方のかかわりが多くあるので、積極的に参加していくうちに自然と溶け込むことができると思います。実際に移住した方からは、国見町には移住者でも受け入れてくれる空気感があり、すぐ馴染むことができたとの声があります。

国見町

